令和 3 年度 施策評価表

施策	2002	2002 環境汚染対策の推進					市民環境部		部長		12 * 4	
2021					施策	担当課	環境保全課		課長	小中尾	政則	
施策の方針		公害のないまちづくりに取り組むとともに、環境衛生・環境美化を推進する。また、斎場や墓地の適正 な維持管理を行う。										
関連する SDGsの ゴール		6 変全な水とドイレ を世界中に	7 エネルギーモデルなに	11 manusha asseve	12 つくる責任 つかう責任	13 ந்கில்கிர் புக்கிரர்கள்	14 #0800\$	1	5 時の豊かさも マカラ	17 パートナーシップで 日報を選択しよう		

【DO(実施)】 基本計画における日標値

基本計画における日標性										
	指標名			H28目標値	H29目標値	H30目標値	R1目標値	R2目標値	R2年	F度
				H28実績値	H29実績値	H30実績値	R1実績値	R2実績値	達成率	進捗率
1	環境基準達成率(騒音・振動・水質)	%	82. 0	83	83	84	84	85	100. 2%	100. 2%
U	環境 本 学 達 成 学 (触 日 ・ 旅 期 ・ 小 員)			74. 5	72. 2	75. 9	83. 3	85. 2		
3	在 在 大病 予防 注射接種率	%	70. 1	72	74	76	78	80	89. 4%	89. 4%
(在人柄 了的往外按性学	70		70. 2	71. 7	70.3	70.4	71. 5		
3										
9										
4										
•										
(5)										
9										

施策達成状況の説明

①環境基準達成率は、調査個所54箇所(騒音43、振動5、水質6)のうち、環境基準が適合となった騒音箇所が1箇所増となり46箇所(騒音39、振動5、水質2)となったことで比率が85.2%であり目標値を達成することができた。

②狂犬病予防注射接種率は、広報誌やホームページでの周知及び未接種者への案内ハガキを発送することで接種率の向上に取り組んだが、畜犬登録頭数5,000頭のうち、狂犬病予防注射接種頭数3,574頭で、比率が71.5%となり、目標達成することができなかった。

施策経費

	(単位:千円)	R2年度 決算	R3年度 予算	R4年度 見込	特記事項
	事業費	67, 690			
	国庫支出金	10, 828	880	880	
内	県支出金	5, 803	1, 246	1, 246	
訳	地方債	0	0	0	
	その他	15, 899	15, 651	15, 731	
	一般財源	35, 160	31, 421	24, 834	
	人件費	52, 306	42, 069	_	
	フルコスト	119, 996	91, 267	ı	

施策の概要

<u> 他東の慨多</u>	ζ	
200201	公害防止の推進	騒音、振動などの都市型公害への監視・指導体制を充実するとともに、関係機関と連携し、 大気汚染、悪臭、水質汚濁などへの対応を強化することで、公害のないまちづくりに努めま す。 また、光化学オキシダントや PM2.5などの大気汚染物質等により、人体等への影響が懸念さ れる場合には、市民や事業者に対して迅速に情報を提供します。
200202	環境衛生・環境美化の推 進	「大村市環境美化条例」及び「大村市環境保全条例」に基づき、空き缶などのごみの散乱防止や空き 地の適正な管理、緑化に取り組み、環境衛生・環境美化を推進します。あわせて、市民参加の清掃活 動を開催することで、市民の環境美化意識の醸成に取り組みます。 また、犬や猫などの適正な飼養の促進を図るため、関係機関と連携した飼主への飼い方の指導に取り 組むとともに、終生飼養など動物愛護についての普及啓発を推進します。
200203	斎場の適正な維持管理及 び墓地の適正な管理の促 進	斎場については、近代的無公害斎場としての機能を維持するとともに、適正な運用管理を行います。 また、墓地については、公衆衛生の観点から適正な維持管理を促進します。

(評価) 施策担当部長】 [CHECK

(公害防止の推進)

・平成24年度に「自動車騒音常時監視」「騒音・振動・悪臭に係る規制地域の指定」が権限移譲され、技術系の高度な知識 を有する職員配置を望まれるが、現在も配置できていないため業務遂行に苦慮している。

施策を達成 がる上での 問題点・課 題

・野良猫不妊・去勢手術費用助成事業について、目標頭数を超える申請があっている。申請があった猫を確実に捕獲し手術 することで、手術頭数増加及び殺処分頭数の減少に繋がる。そのために、捕獲の際にボランティア団体の協力を募ったり、 手術費用等を再検討する必要がある。

(斎場の適正な維持管理及び墓地の適正な管理の促進)

- ・大村市斎場は、建築後30年経過しており、随時施設全般にわたる改修・交換の実施が必要である。
- ・墓地は、多くが管理組合の存在しない郷有墓地であるため、荒地になるなど適正な管理がされていない。

【ACTION(改善・改革)】

○ (公害防止の促進) (公害防止の促進) (公害防止の促進) (公害防止の促進) (公害防止の促進) (公害防止の促進) (公害苦情処理は、高度な知識と判断力は経験によるものが大きいため、公害関係機関が開催する研修受講による知識の習得を進める。 ・ 苦情対応のために必要な、水質分析・臭気分析等の外部委託や、オイルフェンス及びオイル吸着マット等の公害拡散防止対策の物品を確保するとともに、耐用年数を経過している騒音計等の精密機器についても計画的に更新して行く。
・ 海上自衛隊大村航空基地のヘリコブター騒音については、航空機騒音の環境基準を満たしていない測定箇所があるため、航空基地関係
「本本が日本のない本のないないで、「おき対策について防衛省へ働きかけていく。

問題点・課 題を踏まえ た施策構成 事務事業の 改善・改革

や新規事業 についての

考え方

(環境衛生・環境美化の推進)

(環現衛生・環境実化の推進) ・野良猫不妊・去勢手術費用助成事業について、今年度は一人当たりの申請頭数の上限を5頭としたことで、ボランティア団体に偏ること無く、市民への申請数を確保することが出来た。また野良猫の捕獲器の借用について、一人当たり1台の貸出としたことで必要な方へ行き渡らせることができた。 ・野良猫不妊・去勢手術費用助成事業における申請希望者は、6月の事業開始時に集中し、キャンセル待ちとなることがあるため、予算

や申請方法などの見直しを行う。

(斎場の適正な維持管理及び墓地の適正な管理の推進)

・ 斎場火煙炉等設備補修工事計画(R3~R9)に沿って、改修・交換を実施する。 ・管理組合の設立を進められている墓地等については、設立に向け適正な指導を行う。

令和4年度新規事業

	事業名(仮称)	担当課	R4年度見込 事業費(千円)	対象・事業概要など
1				
2				
3				
4				
5				
			0	